

うたごえは平和の力
安保破棄・全面軍縮のうたごえを
国のすみずみに

うたごえ新聞

編集 日本うたごえ
発行委員会
発行 うたごえ新聞社
東京都新宿区
西大久保3の67
電話 (381) 5220-1
1カ月 30円(定共)
3カ月 90円、6カ月
180円、1年350円

倍加を達成し、いのち新たな
うたごえを更にひろめよう!

拡大全国合唱団会議開かる

一九六〇年日本のうたごえ祭典の第四日日本のうたごえ祭典後、拡大全国合唱団会議が開かれた。参加合唱団は、鹿児島青年合唱団、九州青年合唱団、岡山合唱団、神戸青年合唱団、関西合唱団、岐阜ひまわり合唱団、名古屋青年合唱団、神奈川合唱団、中央合唱団、福島合唱団、仙台合唱団、浜松センター合唱団、滋賀みづみ合唱団、群馬合唱団、北海道合唱団(加賀団体)三池三川うたごえ行動隊、大牟田センター合唱団、下関市民合唱団、岐阜市の合唱団、山梨とんぐり合唱団、埼玉合唱団、合唱団白の中心課題として討議された。討議の中で、全国合唱団会議の活動における、自分の地域や自分の合唱団の立場に立ち全国の立場、運動全体の立場に立たない傾向のため、全国的連帯性を発揮出来ていない点が強く反響された。さらに運動の発展にどうも重要な事はうたごえの拡大強化、全国の中心合唱団と全国合唱団会議の拡大強化である事が確認された。

正月返上で全国合唱団決議実践へ

中央合唱団43期研究生募集活動

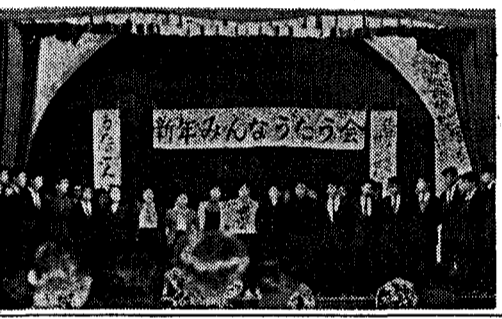
中央合唱団43期中部・南陽研究生百名組織活動は、全国合唱団会議で決定した中心合唱団倍加第一回「みんなたうごえ」を牛運動の先頭をきいて、十二月の石巻大日本愛国党の妨害をけり、「正月返上して」の活動を成功させよう」とすすめている。

私達は東京世界音楽祭の開催に反対します。

私達は東京世界音楽祭の開催に反対します。

私達は東京世界音楽祭の開催に反対します。

この音楽祭の内容を検討した結果、一、この音楽祭には、ソヴェト・中国・朝鮮を始めとする社会主義諸国が参加していない一方的性格をもった音楽祭である。二、主催団体である国際文化自由会議は、今迄反ソウェト反共の活動を進めていた。三、音楽祭の企画内容は、日本の音楽家、評論家の自性を全く無視して一方的に、決



本場に多くの事を見、学んだ
日本のうたごえ祭典
三池三川うたごえ行動隊

国内・外からの年賀状

中国音楽家協会	東京勤労音楽協議会
中国人民対外文化協会	三人の会(伊藤政勝・芥川)
中華全国青年連合会	也寸志・黛敏郎
中国婦女連合会	日本共産党 野坂参三
朝鮮対外文化連絡協会	沖縄人民党中央常任委員会
朝鮮作家同盟	原水爆禁止日本協議会
朝鮮中央放送委員会	日中交回復国民会議
ソヴェト平和委員会	日ソ協
ソヴェト婦人委員会	日本中国友好協会
ソヴェト青年委員会	日本母親大会連絡会
モスクワ放送局	日本青年団協議会
テーナドルリヤーク教授	東京平和委員会
ドイツ平和委員会	日本国民救援会
世界民主青年連盟	日本ソウェトナム友好協会
在日朝鮮中央芸術団	日本ソウェトナム友好協会
在日朝鮮青年同盟	前池座 一同

昨年の日本のうたごえ祭典に、始めて参加し、祭典のすばらしい活動と有機的な交流を残して帰郷した三池三川うたごえ行動隊が、開催先にお礼の手紙が来る中、感動の瞬間を捉えて紹介している。

参加した「か」あつた日本
昨年の日本のうたごえ祭典に、始めて参加し、祭典のすばらしい活動と有機的な交流を残して帰郷した三池三川うたごえ行動隊が、開催先にお礼の手紙が来る中、感動の瞬間を捉えて紹介している。

1961年 新年あけましておめでとうございます

- 全国鉄コ1ラス
- 炭鉱全国うたごえ
- サークル協議会
- 全電通コ1ラス
- サークル協議会
- 東京都百貨店
- コ1ラス協議会
- 全日本電機々器
- 労働組合連合会
- 全日本金属鉱山労働組合
- 連合会 教宣部
- 日本私鉄労働組合総連合会
- 青年婦人部
- 東交合唱団
- 宮城県うたごえ
- サークル協議会
- 群馬県うたごえ協議会
- 関東合唱団会議
- 東京うたごえ協議会
- 大阪合唱団体連絡協議会
- 全九州合唱団会議
- 全国合唱団会議